

2018 菅公カップ 第 45 回 島根県ミニバスケットボール大会

開催要項

- 1 主催 (一財) 島根県バスケットボール協会
- 2 共催 山陰菅公学生服株式会社
- 3 主管 (一財) 島根県バスケットボール協会 U - 1 2 部会
- 4 後援 島根県教育委員会 公益財団法人島根県体育協会 松江市教育委員会 公益財団法人松江体育協会
山陰中央新報社
- 5 協賛 朝日新聞松江総局
- 6 期日 平成30年12月1日(土)～12月2日(日)
一日目:予選リンク・準々決勝 二日目:準決勝・決勝・3位決定戦
- 7 会場 12月1日(土)・・・鹿島総合体育館、東出雲体育館、島根体育館、島根小学校体育館
12月2日(日)・・・鹿島総合体育館
- 8 出場資格 島根県バスケットボール協会 U - 1 2 部会に登録されたチームで、各地区代表となった男女各24チーム。
本大会に出場登録する選手は、日本バスケットボール協会の平成30年度個人登録の手続きをしなくてはならない。個人登録の手続きを踏まない選手は、本大会、並びに中国交歓大会、全国大会に登録することはできない。
- 9 競技方法 内規の抽選方法により、3チームずつ8つのリンクで予選を行う。その後、勝ち上がった8つのチームでトーナメント戦を行い、1位から4位までの順位を決定する。組み合わせは、10月20日(土)の常任理事会にて、地区常任理事(またはそれに代わる者)が抽選する。
- 10 競技規則 (財)日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則及び島根県ルールによる。
 - ・ ベンチ構成は、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー、その他、各1名以内と、プレイヤー10名以上15名以内とする。(コーチ、アシスタントコーチ、その他は小学生不可)
 - ・ ベンチで中心となって指導するコーチは、必ずカードホルダーにてコーチ登録証(E-2以上)を首にかけること。(ベンチ入りする指導者に必ずE-1以上のライセンスを所持する者がいること。また、ベンチ入りする全ての指導者は、JBA公認コーチライセンス取得者が望ましい。全てのJBA公認コーチライセンス取得者は、カードホルダーにてコーチ登録証を首にかけること。)
 - ・ マンツーマンディフェンスの基準規則による。(全試合、マンツーマンコミッショナーを置く。)
 - ・ プレイヤーの交替は、第4クォーターのみ島根県ルールを採用する。
 - ・ コートの都合により特別のラインを設けることもある。
 - ・ 全てのゲームで同点の場合は、延長戦を必要な回数行う。
 - ・ 予選リンクの順位決定は次のとおりとする。
 - (1) 勝ち数の多いチーム
 - (2) ゴールアベレージ(総得点÷総失点)の大なるチーム
 - (3) 直接対戦の勝者
 - (4) キャプテンの抽選
- 11 その他
 - ☆ 参加にあたり、事務局より送付の関係文書を確認のうえ、当日の運営等、大会本部の指示を守ること。
 - ☆ チーム責任者及び監督は、応援のマナーや審判の判定に対しての言動等、十分指導し臨むこと。
 - ☆ 参加する選手は傷害保険に加入のうえ、参加すること。当日は応急手当以外責任を負わない。